

KYOEI STEEL

証券コード：5440

第80期
中間株主通信

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

共英製鋼株式会社

売上高

1,555 億円

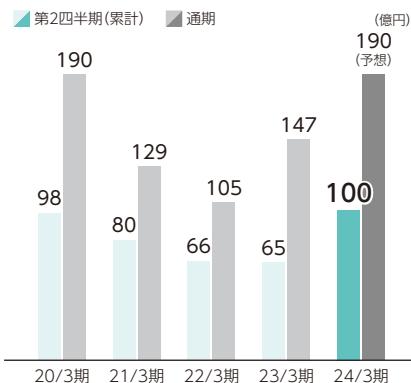
前年同期対比 14.9% 減 ↓



経常利益

100 億円

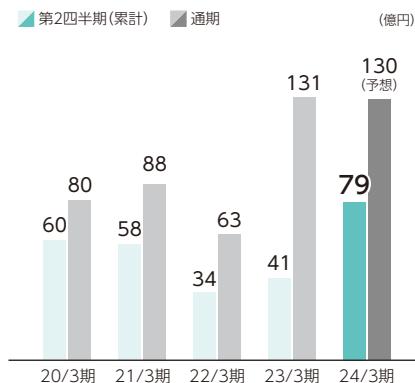
前年同期対比 54.2% 増 ↑



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

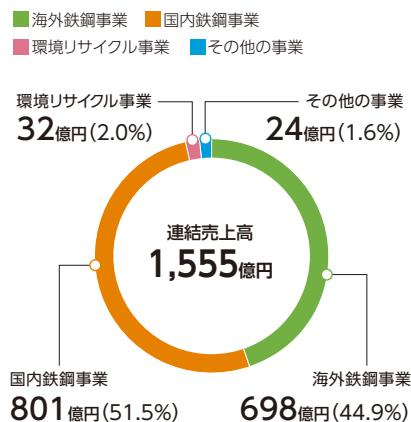
79 億円

前年同期対比 93.8% 増 ↑



※1 21/3期において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、20/3期の関連する数値にはこれに伴う見直しが反映されています。
 ※2 22/3期より、「収益認識に関する会計基準」を適用しています。

セグメント別業績



		前第2四半期(累計)		当第2四半期(累計)	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)
国内鉄鋼事業	売上高	75,818	80,132	+5.7	
	営業利益	5,000	12,405	+148.1	
海外鉄鋼事業	売上高	100,832	69,819	△30.8	
	営業利益	597	△2,296	-	
環境リサイクル事業	売上高	3,840	3,174	△17.3	
	営業利益	865	375	△56.6	
その他の事業	売上高	2,349	2,413	+2.7	
	営業利益	△146	8	-	
調整額	営業利益	△232	△552	-	
計	売上高	182,838	155,538	△14.9	
	営業利益	6,084	9,941	+63.4	

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。第80期第2四半期(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の業績につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役社長 **廣富 靖以**

当期の中間配当および期末配当予想について

当期の1株あたり中間配当につきましては、期初予想通り15円とさせていただきます。期末配当につきましては、当期の業績動向を踏まえ、期初予想より10円増配の65円とし、通期で80円を予想しています。



第80期(2024年3月期)上期の業績について
 前年同期対比減収も大幅増益、
 国内鉄鋼事業が海外鉄鋼事業の
 不調をカバー

国内鉄鋼事業については、建設需要が底堅く推移し、製品出荷量は前年同期対比で増加しました。価格面では、鉄スクラップ価格が4月以降下落基調で推移する

中、出荷単価の維持・引き上げに努めたことから、利益の源泉となる売買価格差(製品価格と原材料価格との差額)が拡大し、前年同期対比148.1%の増益となりました。一方、海外鉄鋼事業の上期(1~6月)については、ベトナムの事業環境が依然として厳しく、3社ともに赤字を計上しました。前年度下期からの政府の不動産業向け貸出規制の強化などによる需要減が続いており、特に住宅向け需要が激減したことから、住宅向

けをメインとする南部拠点の落ち込みが特に大きくなりました。また、北米においては、需要環境は堅調であったものの、米国、カナダとも定期修繕による長期の操業停止や設備トラブルなどによりベトナム事業の不調をカバーするだけの収益を上げることができず、海外鉄鋼事業全体として赤字となりました。環境リサイクル事業では、新型コロナウイルス関連の医療廃棄物処理案件の減少や、最大の処理拠点である山口事業所の例年より長期にわたる定期修繕で処理量が減少したことなどにより、前年同期対比56.6%の減益となりました。

通期の業績予想について

経常利益予想を190億円に上方修正 国内は好調を維持、 海外は依然厳しいものの回復基調へ

国内鉄鋼事業については、鋼材需要の堅調な推移が予想され、その中で当社グループの製品出荷量は上期を上回る見通しです。製造コストの上昇が見込まれますが、鉄スクラップ価格が想定を下回る見通しであり、売買価格差の拡大により従来予想を上回る利益計上を予想しています。

一方、海外鉄鋼事業については、ベトナム事業は下期も赤字が見込まれます。一部で底打ち感が見られるなど回復の兆しも感じられますが、業況の改善は来年度以降になる見通しです。しかしながら、南部拠点にお

いては、10月末の社長交代により、現地パートナーから当社主導による経営が可能となりました。営業戦略の見直しなどを強力に進め、業績回復に努めます。北米では、景気後退リスクが懸念されながらも、堅調な建設需要が見込まれます。米国拠点は、8月に発生した火災事故の影響で約1か月間操業を停止したため下期も厳しい業績となる見通しですが、カナダ拠点は回復基調で推移する見通しです。環境リサイクル事業については、処理単価の高い難処理廃棄物の取り扱いを強化し業績改善を目指します。

以上により、2024年3月期通期の業績予想については、連結売上高3,240億円、連結営業利益200億円、連結経常利益190億円、親会社株主に帰属する当期純利益130億円と予想しています。



中期経営計画「NeXuS 2023」の進捗について

次期中期経営計画に向け 国内外で取り組みを強化

当社グループで取り組みを進めている中期経営計画「NeXuS 2023」は、最終年度の後半を迎えています。

最終年度目標については、売上高や利益、各種指標については概ね達成できる見通しですが、「国内外の年間製品出荷量400万トン体制の構築」は、海外での設備投資計画の遅れにより、今年度中の達成は難しい状況です。また、収益構造に偏りがあることは大きな課題です。

これらを踏まえ、来年度からスタートする次期中期経営計画(中計)を見据えて、現在当社グループでは、以下の4つに重点を置いて取り組みを進めています。

一つめは、「海外鉄鋼事業の強化と再構築」です。ベトナムはいまだ厳しい状況にありますが、本来はまだまだ潜在需要のある国であり、いずれ再び成長トレンドに向かうと思われれます。その際に、「勝てるミル(電炉工場)」としてベトナムの成長の果実を手にするため、実施を見合わせていたベトナム北部のベトナム・イタリー・スチール社(VIS社)における設備能力増強投資を再開します。また、カナダのアルタ・スチール社の生産能力増強投資については、建設費の高騰を受けて計画内容を見直し、規模もやや縮小して実施します。圧延ラインを増やして直径の細い鉄筋を生産する計画ですが、カナダ西部には細径の鉄筋を生産するメーカーがないため、稼働を開始すれば大きな強みになると考えています。

二つめは、国内鉄鋼事業の質的向上です。10月31日、関係会社の関東スチールを共英製鋼に吸収合併することを公表しました。最大需要地の首都圏に位置する重要な生産拠点として、以前から当社事業所と並ぶ位置付けで運営してきましたが、この統合によって経営資源の活用や人材採用力の向上、BCP(事業継続計画)体制の強化といったメリットが期待でき、これらを活かしてグループ総合力をさらに強化していきます。また、物流における2024年問題についても、新倉庫の建設や中継地の確保などにより、これまで通りお客様のニーズに応えるデリバリー体制を維持構築してまいります。

三つめは、人的資本投資の強化です。多様な人材確保に向けた環境整備や継続的な処遇改善、教育研修体制の整備に引き続き取り組んでいきます。

そして四つめは、当社グループが以前より掲げている「地球環境との調和」です。カーボンニュートラルへの取り組みやゼロエミッション、スラグの有効活用などを通じて、環境負荷を低減し、事業活動と地球環境の調和を実現していきます。

次期中計においては、世界400万トン体制構築に再度挑戦し、環境リサイクル事業など事業の多角化を進めることで、収益体質の底上げを図り、これからも大きく変化するであろう外部環境に対応できる強い収益体質、経営体質の実現を目指してまいります。

株主の皆様には、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

もっと知りたい 共英製鋼

Vol.09 鉄筋の品質

今回の「もっと知りたい」では、日々の暮らしを守る建設物やインフラに使用される鉄鋼製品の品質とそれを守るための当社グループの仕組みづくりについてご紹介します。

Q/ 鉄筋に求められる品質基準はあるの？

A/ 当社グループの鉄鋼製品は、産業標準化法に基づくJIS（日本産業規格）で品質の基準が定められています。加えて、当社グループでは、各項目においてJIS規格よりも厳しい社内基準を設けており、それらをクリアした製品だけが万全の状態出荷されるようになっています。



当社グループの主要な品質基準

化学成分

(鉄鋼製品中の5大元素など)



炭素、ケイ素、マンガン、リン、硫黄といった鉄の性質に大きな影響を与える元素が基準範囲内であるかを検査します。

寸法

(鉄筋径・形状など)



製品の形状や重量などを自動で測定する機械を導入しています。

キズの有無



圧延の工程で、画像認識処理技術を活用し製品表面の画像を確認し、微小なキズを検出します。

機械的性質

(降伏点や引張強度、伸び率、曲げなど)

一定の生産量につき製品サンプルを数本抜き出し、「引っ張り」や「曲げ」、「伸び」に関する品質試験を行います。



外観

出荷時に、製品にサビや汚れがないかを目視で確認します。



Q/ 品質の維持・向上のための社内の取り組みは？

A/ 現場では設備の導入やJK(自主管理)活動の推進、本社では品質監査などを実施し、各現場の取り組みをグループ全体で共有し合うことで、常に他社を一步リードする品質の仕組みづくりを目指しています。

本社

品質管理室では、各拠点で計画的な品質監査を実施し、把握された課題や改善点を中央品質管理委員会でグループ全体に共有する、横断的な品質の統括管理を行っています。社会インフラや建造物の安全性に関わる製品を生産しているという意識と自覚を強く持ち、経営者を含めた社員全員参加での品質向上への取り組みを浸透させています。

本社 生産企画部
品質管理室 大江室長



生産拠点では、ハード面においても品質管理上の問題発生を抑制するための対応を進めています。こちらの自動測定機器の導入によって、手介入によるデータ改ざん・誤入力のリスクが低減されました。

山口事業所 品質管理課
瀬戸口課長代理



3Dスキャナ型寸法測定器

事業所

JK(自主管理)活動

社員の自主性に基づき、職場の安全・品質・コストの改善を実践する活動のこと。当社グループでは年に1回、各現場が実践した活動内容を発表・審査をするJK大会を開催しています。国内、ベトナム、北米の全拠点が参加し、質疑応答は日本語、英語、ベトナム語での3か国語で行われます。



(左) JK大会の発表者一同
(右) 発表する北米拠点の社員

BUSINESS TOPICS

個人投資家向け説明会に社長が登壇

2023年9月に行われた大和インベスター・リレーションズ(株)主催の個人投資家向け説明会に廣富社長が登壇しました。対面での説明会は、コロナ明け4年ぶりの開催となり、約200名の出席者に向けて、当社グループの事業概要や強み、サステナビリティの取り組みなどを説明いたしました。こちらのURLから、録画のご視聴と資料のダウンロードができます。

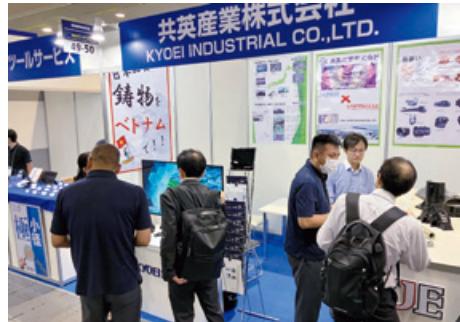
<https://www.daiwair.co.jp/detail.cgi?code=5440>



大和インベスター・リレーションズ(株)
個人投資家向け説明会動画より

共英産業(株)鋳物部が「関西ものづくりワールド」に出展

2023年10月に、インテックス大阪で開催された展示会「関西ものづくりワールド」内の関西機械要素技術展に共英産業(株)鋳物部が出展しました。共英産業(株)は、子会社のビナ・ジャパン・エンジニアリング社(ベトナム)で製造した日本品質の鋳物を日本国内に輸入販売しています。ブースには、3日間で約80社の来訪があり、産業機械などの分野で品質や納期に悩む企業のニーズを改めて認識するとともに、新規顧客開拓の礎を築くことができました。



「関西ものづくりワールド」の様子

共英製鋼のテレビCMを制作！

この度、当社として初めてテレビCMを制作しました。当社グループの中核である電炉事業を迫力ある映像で紹介し、「サステナブルな未来をつくる」企業としてアピールする内容となっています。本テレビCMは当社ホームページからご覧いただけます。



<https://www.kyoeisteel.co.jp/>



ESG TOPICS

「ベトナムフェスティバル2023大阪」に協賛

2023年6月に、大阪城公園 太陽の広場にて開催された日越外交関係樹立50周年記念事業「ベトナムフェスティバル2023大阪」に協賛し、当日は企業概要などを紹介するブースを出展しました。当イベントは、日越文化交流の機会創出を目的としたベトナム政府が唯一公認するイベントで、当社ブースにも2日間で1,100名以上の方が足を運んでくださり、大盛況のうちに終わりました。



オリーブの実、大収穫！



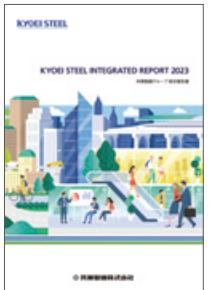
山口事業所近隣遊休地のオリーブ園にて、オリーブの実の収穫作業が行われました。オリーブは実が付くのにおよそ3年以上が掛かると言われていますが、2021年の植樹からあつという間に大きくなり、100キロ超と想定以上の収穫量となりました。収穫されたオリーブの実は、この後搾油の工程に移りオリーブオイルに加工される予定です。



統合報告書を発刊

10月末に統合報告書を発刊いたしました。本報告書は、財務情報と非財務情報を統合的にご報告することにより、ステークホルダーの皆様当社グループについてのご理解を深めていただくことを目的に編集されました。トップメッセージなどで経営陣の考えや想い、事業戦略の背景となる事業環境、サステナビリティ課題への対応についても記載しています。ぜひご一読ください。

https://www.kyoeisteel.co.jp/ja/ir/library/annual_report.html



決算情報

連結貸借対照表(要旨)

科目	前期末	当第2四半期末
	2023年3月31日現在	2023年9月30日現在
資産の部		
流動資産	210,591	213,749
固定資産	127,123	135,770
有形固定資産	102,194	107,058
無形固定資産	3,993	3,969
投資その他の資産	20,936	24,742
資産合計	337,713	349,519

連結損益計算書(要旨)

科目	前第2四半期	当第2四半期
	2022年4月1日～2022年9月30日	2023年4月1日～2023年9月30日
売上高	182,838	155,538
売上原価	167,323	135,555
売上総利益	15,515	19,983
販売費及び一般管理費	9,430	10,042
営業利益	6,084	9,941
営業外収益	1,415	2,166
営業外費用	1,017	2,111
経常利益	6,482	9,996
特別利益	46	140
特別損失	158	120
税金等調整前四半期純利益	6,370	10,016
法人税等	2,394	3,545
四半期純利益	3,976	6,471
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△81	△1,390
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,057	7,861

(単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	2023年3月31日現在	2023年9月30日現在
負債の部		
流動負債	99,635	102,834
固定負債	47,904	47,125
負債合計	147,539	149,959
純資産の部		
株主資本	162,030	167,066
その他の包括利益累計額	17,657	22,634
非支配株主持分	10,487	9,860
純資産合計	190,174	199,560
負債・純資産合計	337,713	349,519

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科目	前第2四半期	当第2四半期
	2022年4月1日～2022年9月30日	2023年4月1日～2023年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,438	8,879
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,543	△7,006
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,153	△12,883
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,558	843
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,816	△10,166
現金及び現金同等物の期首残高	27,210	32,421
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,026	22,254

(単位:百万円)

株式情報

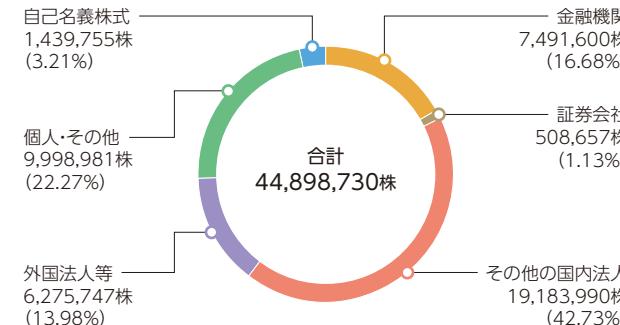
株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	150,300,000株
発行済株式総数	44,898,730株
株主数	13,870名
大株主	

株主名	持株数	持株比率 ^{※1} _{※2}
日本製鉄株式会社	11,592,932株	26.68%
高島 秀一郎	4,347,460	10.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,887,800	6.64
高島 成光	2,233,000	5.14
三井物産株式会社	1,470,000	3.38
合同製鐵株式会社	1,347,000	3.10
株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行再信託分・エア・ウォーター株式会社退職給付信託口)	1,308,900	3.01
エア・ウォーター株式会社	1,291,500	2.97
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,197,200	2.75
GOVERNMENT OF NORWAY	794,800	1.83

※1 持株比率は、小数第3位以下を四捨五入して表示しています。
 ※2 持株比率は、自己株式(1,439,755株)を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況 (2023年9月30日現在)



会社情報

会社概要 (2023年9月30日現在)

商号	共英製鋼株式会社 (KYOEI STEEL LTD.)
設立	1947(昭和22)年8月21日
資本金	185億16百万円
従業員数	3,959名(連結:正社員)
主な事業	(1) 鋼片、各種鋼材、鉄鋼製品の製造・加工・販売 (2) 一般・産業廃棄物、医療廃棄物の収集・運搬・処分業および自動車リサイクル事業ならびに廃棄物再生資源化事業 (3) 鉄筋・ネジ鉄筋加工と組立工事
関係会社	関東スチール(株) 共英産業(株) (株)共英メソナ 共英リサイクル(株) 共英加工販売(株) (株)吉年 ピナ・キョウエイ・スチール社 キョウエイ・スチール・ベトナム社 ベトナム・イタリー・スチール社 チー・バイ・インターナショナル・ポート社 ピナ・ジャパン・エンジニアリング社 ビントン・スチール社 アルタ・スチール社 中山鋼業(株) 他

役員 (2023年9月30日現在)

代表取締役会長	高島 秀一郎	上席執行役員	白石 愛明
代表取締役社長	廣富 靖以	上席執行役員	橋本 公宣
取締役副社長執行役員	坂本 尚吾	上席執行役員	松本 哲哉
取締役・常務執行役員	国丸 洋	上席執行役員	西村 周
取締役・常務執行役員	北田 正宏	上席執行役員	林 進
取締役・常務執行役員	川井 健司	上席執行役員	岩佐 博之
取締役・上席執行役員	横山 政美	執行役員	中谷 進亮
取締役(社外)	山尾 哲也	執行役員	宮村 明央
取締役(社外)	川邊 辰也	執行役員	米村 泰宏
取締役(社外)	山本 竹彦	執行役員	藤岡 進一
取締役(社外)	船戸 貴美子	執行役員	上道 雅文
常勤監査役	前田 豊治	執行役員	沢村 真人
監査役	市原 修二	執行役員	増田 晶紀
監査役(社外)	介川 康弘	執行役員	丸山 静一
監査役(社外)	宗岡 徹	執行役員	大北 剛
		顧問/フアウンダー/名誉会長	高島 成光

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月
基準日	
定時株主総会	3月31日（その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。）
期末配当	3月31日
中間配当を行う場合	9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031（土日休日を除く9:00～17:00）
公告の方法	電子公告とします。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引市場	東京証券取引所プライム市場
証券コード	5440

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会については、口座のある証券会社宛にお願いいたします。

株主優待制度について

当社は、長期にわたり当社株式を保有いただいている株主の皆様のご支援に感謝するとともに、今後より多くの方々の中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を設けております。
なお、2024年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録されている株主様より、「継続保有期間1年」の認定条件を変更し、毎年3月31日を基準日として、当社株主名簿に、同一株主番号で3回以上連続して100株以上の保有株式数が記載された株主様を対象とします。

保有株式数および継続保有期間に応じ、以下の優待品をお贈りいたします。

優待品／ QUOカード	保有株式数	継続保有期間	
		1年未満	1年以上
QUOカード	100株以上1,000株未満	1,000円分	2,000円分
	1,000株以上	2,000円分	3,000円分



株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではありますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。（所要時間は5分程度です）

- ①下記URLにアクセス
- ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード **5440**

…… 以下の方法でもアンケートにアクセスできます ……



検索窓から



kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信
「件名」「本文」は無記入。
アンケートのURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォンから
カメラ機能でQRコード読み取り→
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（QUOカードPay500円）を進呈させていただきます

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

アンケートのお問い合わせ [「e-株主リサーチ事務局」](mailto:info@e-kabunushi.com)
MAIL: info@e-kabunushi.com

IRメール配信サービスを実施しています。



最新のIRニュースや適時開示情報等をご登録のメールアドレスにお送りいたします。以下のURLよりご登録手続きください。

<https://www.kyoeisteel.co.jp/ja/ir/mail.html>

共英製鋼株式会社

〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-16 アクア堂島西館18階
TEL 06 (6346) 5221 (代表) URL <https://www.kyoeisteel.co.jp/>

